

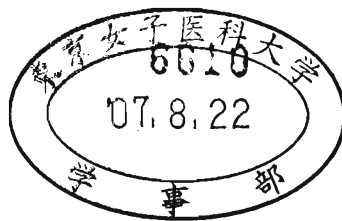
テュートリアル課題 熱が下がらない

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2012-03-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10470/29026

2007年度 Block. 6 前期

課題 No.1

「熱が下がらない」



印刷・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください

平野 幸子 (小児科学)

シート1

大輔君は1歳、5日前から鼻汁と咳が続いています。きょうは朝から元気がなく体が熱いので熱をはかったら、39.0度もあったので、お母さんはすぐにかかりつけの大沢小児科に連れていきました。

抽出が期待される事項

- 1) 乳幼児の鼻汁、咳
- 2) 乳幼児の発熱
- 3) かかりつけ医

シート2

大輔くんは1週間前に大沢小児科で1歳児健診を受け、どこも異常はありませんと言われて、予防接種の予約をしたばかりでした。先生は、診察後、「のどが真っ赤なので風邪でしょう。抗生物質も出しておきます。」と言って処方箋を書いてくれました。「先生、こんなに熱が高くて大丈夫でしょうか。」とお母さんは心配そう。

提示資料

- 1) 母子手帳

抽出が期待される事項

- 1) 乳児健診
- 2) 乳児の特徴
- 3) 予防接種
- 4) 風邪
- 5) 家族の不安への対応
- 6) 乳幼児の在宅医療指導：発熱時の対処、小児の薬と飲ませ方

シート3

大輔君は薬を嫌がってなかなか飲まなかったので、お母さんは苦勞しましたが先生から教えられたことを思い出して何とか飲ませることができました。咳は治りましたが、熱が下がらず、食欲もなくてぐずってばかりいるので、もう一度、同医院を受診しました。先生は、丁寧に診察後、お母さんに病院受診を勧め、紹介状を書きました。

紹介先の病院小児科はとても混んでいましたが、すぐに、一般待合室とは異なる部屋に案内されました。

抽出が期待される事項

- 1) 乳幼児の在宅医療指導家庭看護；小児の薬と飲ませ方
- 2) 病診連携
- 3) 隔離室

シート4

4-1

看護師さんが、お母さんに問診票をわたして記入を依頼しました。まもなく、先生が入ってきて、さらに詳しく尋ねました。それから、「お母さん、大輔君の着ているものを脱がせてください。」と言って診察を始めました。診察後、先生は検査と入院治療の必要性を説明しました。

4-2

大輔くんの診察所見は以下のようでした。

体重 10.6kg、身長 75.5cm、頭囲 47.0cm、胸囲 47.5cm

体温 39.2℃、心拍数 120/分、呼吸数 30/分。不機嫌で泣いている。

大泉門 0.5cm x 0.5cm、膨隆なし。 項部硬直なし。

体幹に紅斑。胸部聴診異常なし。

腹部 皮膚ツルゴールやや低下。肝臓 2 cm 触知。脾臓触れず。

頸部 右側に小指大リンパ節を 2 個、左側に 1 個触知。触ると嫌がる。

咽頭発赤著明。

提示資料

- 2) 問診票
- 3) 乳幼児発育曲線
- 4) 大輔くんの写真 (1)
- 5) 大輔くんの検査所見
- 6) 胸部 X 線写真
- 7) 心エコー写真

抽出が期待される事項

- 1) 問診票
- 2) 小児の病歴聴取
- 3) 小児の診察
- 4) 発熱性発疹疾患
- 5) 小児の検査
- 6) 川崎病の診断、病態

シート5

医師から知らされた病名や必要な治療の話は、難しいことばかりで、お母さんはとても心配になりました。でも、大輔君の熱が下がって、元気になっていくのを見て少しずつ安心できるようになりました。退院後もしばらく定期的に通院して検査が必要と聞いたので、今後のことが気になっています。

提示資料

- 4) 大輔くんの写真 (2)
- 8) 血液製剤使用同意書
- 9) 川崎病 Q and A、急性期カード

抽出が期待される事項

- 1) 川崎病の治療と管理
- 2) 病児を持った母親への対応